

# 環境報告書2025

(令和6年度実績)

## 墨田清掃工場

### 《環境方針》

- 1 ごみを適正に焼却処理することを通じて、ごみの減容化、無害化、焼却灰の資源化に努めるとともに、設備の機能を良好に維持し、環境に対する負荷の低減と汚染の予防に努めます。
- 2 地域住民の皆様の快適な生活環境を支えるとともに、安心してもらえる安全な清掃工場を目指し、環境に係る法規制及びその他の要求事項を順守します。更により厳しい自己規制値を定め汚染の予防に努めます。
- 3 ごみの焼却処理に際して発生する熱エネルギーを有効に活用し、地域に貢献します。
- 4 工場の操業に当たっては、電気などの省資源、省エネルギーを推進します。
- 5 施設の公開、運営に関する情報の提供を通して、地域に開かれた清掃工場を目指します。



Clean Authority of TOKYO

## 令和6年度 環境目標達成状況

No.	環境目標	結果	評価
1	グリーン購入法適合品購入率 80%以上	86.1%	達成
2	夏休み親子工場見学会の実施	実施	達成
3	焼却灰の水分率 40%以下	すべて40%以下	達成
4	原単位送電電力量※ 295.0 kWh/t以上	286.9 kWh/t	未達成

※原単位送電電力量とは、売電電力量をごみ焼却量で割ったものです。故障停止等による売電電力量の減少により、令和6年度は未達成となりました。

## 物質・エネルギー収支

墨田清掃工場では、循環型社会の形成に向け、可燃ごみの処理による発電や熱供給を行っています。下図に、外部から当工場に投入される資源（可燃ごみ、電気など）と、当工場から外部に出て行く生成物（灰、電気など）の概要を示します。

### インプット

#### 搬入量



##### 工場に入ってきたごみ

可燃ごみ 10.8万 t

#### エネルギー投入量



##### 工場で使用した電気・ガス・水

購入電力量 3,591 MWh  
ガス使用量 27.1万 m<sup>3</sup>  
水道使用量 70,752 m<sup>3</sup>

##### ろ過処理して利用した雨水

雨水利用 8,022 m<sup>3</sup>

#### 薬品使用量



##### 排ガス洗浄、污水处理等に使用した主な薬品

消石灰 742 t  
アンモニア水 175 t  
苛性ソーダ 141 t  
塩酸 63 t

### 焼却炉（ごみの焼却）

- ボイラ・発電設備 … 焼却により発生する熱を回収し、発電
- 污水处理設備 … 凝集沈殿及びろ過処理をしてから下水道へ放流
- 排ガス処理設備 … 焼却により発生する排ガス中の有害物質を除去

### アウトプット

#### 搬出量



##### 工場から出ていった灰等

埋立処分 7,493 t  
主灰資源化 4,498 t  
飛灰資源化 307 t

#### エネルギー生産量



##### 工場が生産した電気・熱

発電電力量 44,547 MWh  
売電電力量 30,823 MWh  
熱供給量 4,123 GJ

#### 排ガス・排水量



##### 発生した二酸化炭素の量

エネルギー起源CO<sub>2</sub> 595 t-CO<sub>2</sub>  
非エネルギー起源CO<sub>2</sub> 56,143 t-CO<sub>2</sub>

##### 処理污水等の下水放流量

放流量 44,272 m<sup>3</sup>

※ エネルギー起源CO<sub>2</sub> … 化石燃料を燃焼して作られたエネルギーを消費することにより生じるCO<sub>2</sub>

※ 非エネルギー起源CO<sub>2</sub> … ごみの焼却などから生じるCO<sub>2</sub>

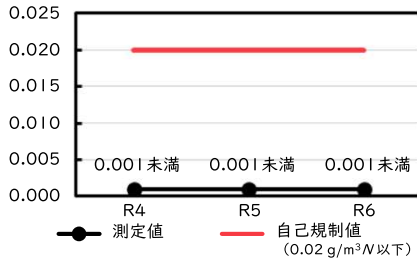
## 環境測定結果

墨田清掃工場では、法基準値を守るだけでなく、より厳しい自己規制値を設定し、徹底した公害防止を図っています。また、より良い管理方法を確立するため、必要に応じて運転方法を見直しています。

### 排ガス（※ 年度の最大値）

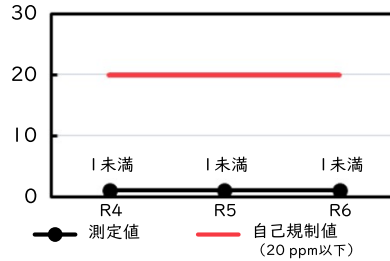
（R = 令和 を表す）

#### ばいじん [g/m<sup>3</sup>N]



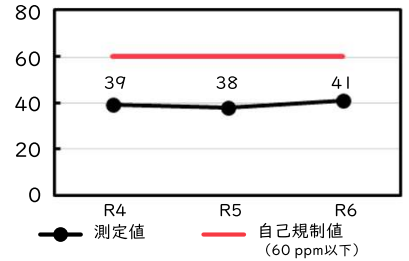
ばいじんは、ごみの焼却過程で発生する、すすや燃えかすのことです。ろ過式集じん器により、発生量の99.9%以上を除去しています。

#### 硫黄酸化物 [ppm]



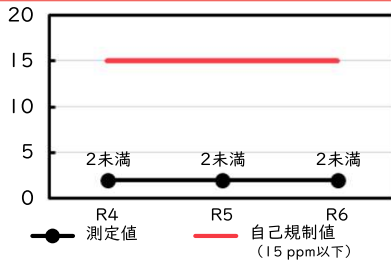
ごみに含まれる硫黄分は、焼却により、酸性雨の一因となる硫黄酸化物となります。ろ過式集じん器や洗煙設備により除去しています。

#### 窒素酸化物 [ppm]



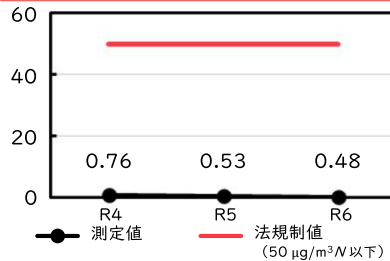
ごみに含まれる窒素分や空気中の窒素は、焼却により、光化学スモッグの一因となる窒素酸化物となります。脱硝設備により、水と窒素に分解しています。

#### 塩化水素 [ppm]



印刷インキや生ごみなどに含まれる塩分は、焼却により、酸性雨の一因となる塩化水素となります。ろ過式集じん器や洗煙設備により除去しています。

#### 水銀 [μg/m<sup>3</sup>N]



温度計や蛍光灯などに含まれる水銀は、燃焼により気化し、排ガス中に移行します。ろ過式集じん器や洗煙設備により除去しています。

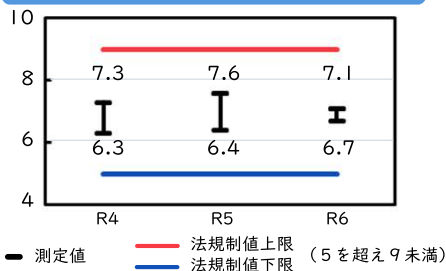
■ m<sup>3</sup>N  
（ノルマル立方メートル）  
標準状態（0℃、1気圧）における気体の体積を表す単位

■ ppm  
100万分のいくらかであるかという割合を表す単位

■ TEQ  
ダイオキシン類の量を、ダイオキシン類の中で最も毒性の強い2,3,7,8-四塩化ジベンゾ-p-ダイオキシンに毒性換算した値

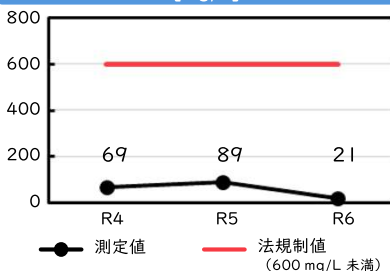
### 排水（※ pHは年度の最大値及び最小値、BOD・SSは年度の最大値）

#### 水素イオン濃度（pH）



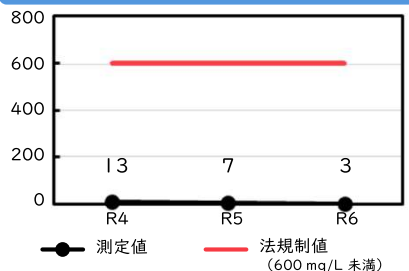
灰の冷却や洗煙設備に使用した水は、公共下水道に排出するため、pHが常時適正域になるように管理しています。

#### 生物化学的酸素要求量（BOD） [mg/L]



BODは、微生物が水中の有機物を分解する際に消費する溶存酸素の量です。水質が悪いほど高くなります。

#### 浮遊物質（SS） [mg/L]



SSは、水1Lの中に浮遊している直径2mm以下の物質の量です。水の濁りの程度を表します。

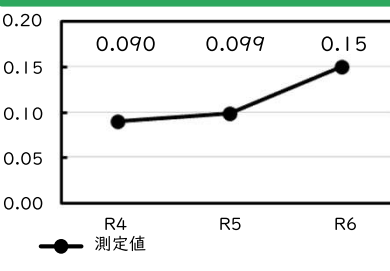
### ダイオキシン類（※ 排ガスは年度の最大値、飛灰処理汚泥・排水は年1回の測定値）

#### 排ガス [ng-TEQ/m<sup>3</sup>N]



800℃以上でごみを焼却し、ダイオキシン類の発生を抑制しています。また、減温塔で排ガス温度を急激に下げることにより、ダイオキシン類の再合成を防いでいます。排ガス中のダイオキシン類は、ろ過式集じん器により除去し、排水中のダイオキシン類は、凝集沈殿処理により除去しています。

#### 飛灰処理汚泥 [ng-TEQ/g]



#### 排水 [pg-TEQ/L]



※ 飛灰処理汚泥は、ダイオキシン類対策特別措置法で定められた薬剤処理をしており、法規制値は適用されません。



# 見学案内

当工場は、東京二十三区清掃一部事務組合（以下「清掃一組」という。）が管理運営する清掃工場の中で、唯一、自由に見学のできる工場です。見学可能日時は、月曜日～土曜日の9:00～15:30（最終入場15:00）です。

団体見学（10名以上）を希望される場合は、月曜日～土曜日の9:00～17:00に、当工場まで電話でご連絡ください。

なお、年2回の焼却炉点検・補修期間その他見学に影響を及ぼす作業期間中は、安全を考慮し、見学を中止しています。

見学の最新の情報につきましては、清掃一組ホームページをご覧ください。

URL : <https://www.union.tokyo23-seisou.lg.jp/kojo/sumida/index.html>



↑工場HP

## コミュニケーション

### 運営協議会

年1回、地域住民の代表、墨田区及び清掃一組の職員により構成される「墨田清掃工場運営協議会」を開催し、工場の操業状況や環境調査結果について報告しています。運営協議会の資料は、清掃一組のホームページに掲載しています。

### 工場だより

年2回、当工場の操業状況やイベントの開催状況等を掲載した、「工場だより」を発行しています。墨田清掃工場のホームページでも公開していますので、ぜひご覧ください。

### 環境情報コーナー

2階見学者説明通路の奥に位置する環境情報コーナーには、工場の環境に係る活動状況の掲示物や、資料を備えています。

### 排ガス状況監視盤

正門右側に設置されている電光掲示板では、排ガス中の硫黄酸化物、窒素酸化物及び塩化水素の測定値を、リアルタイムで表示しています。



見学者説明室



環境情報コーナー



排ガス状況監視盤

## アクセス



### 《電車》

東武亀戸線

「小村井駅」下車

徒歩15分

京成押上線

「京成曳舟駅」・「八広駅」下車

徒歩20分

### 《都営バス》

JR平井駅 上23系統（北口～上野松坂屋浅草寿町）

「東墨田一丁目」下車

徒歩2分

本報告書に関するご意見、ご感想は、下記連絡先までお寄せください。

名 称 : 墨田清掃工場

所 在 地 : 〒131-0042

東京都墨田区東墨田一丁目10番23号

電 話 : 03-3613-5311

F A X : 03-5247-5389

発 行 : 令和7年12月

作 成 者 : 技術係長

発行責任者 : 墨田清掃工場長

印 刷 物 登 録

令和7年度 第74号